

第75回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

日 時：平成28年1月12日（火）15：34～16：31

場 所： 【吹田】ICホール4階 会議室

【豊中】文理融合型研究棟3階 304会議室

出席者：戸部委員長（基）、野末（理）、藤原（工）、竹田（産）、伊藤（ナノセンター）、宇野（薬）、保田（工）、酒井（基）、吉田（博）（基）、井上（生命）、吉田（陽）（産研）、節原（接）、小川（ナノセンター）

オブザーバー：原田（理）

連絡事項

委員長から、前回（11月10日）開催の第74回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. 平成28年度社会人教育プログラムに係るシラバス及び説明会（2/2）について
委員長から、資料3に基づき、平成28年度社会人教育プログラムに係るシラバス及び説明会（2/2）について報告があった。
2. 職業実践力育成プログラム（BP）の申請結果について
委員長から、職業実践力育成プログラム（BP）に申請した結果、認定された旨報告があった。
3. センターの平成28年度概算要求の結果について
委員長から、資料4に基づき、センターの平成28年度概算要求の結果について、過日、文部科学省からまとめて大学本部へ内示があったところであるが、各個別の要求に対する予算措置の内容に関しては、現時点では大学本部において協議中である旨報告があった。
4. 総長・理事等による部局運営方針等ヒアリングについて
委員長から、資料5に基づき、2月5日に実施される総長・理事等による部局運営方針等ヒアリング時の説明資料について、原案を作成した旨報告があり、意見があれば連絡願いたい旨併せて説明があった。
5. 産学官連携問題委員会報告について
委員長から、資料6に基づき、奨学寄附金1件の受入れを承認したことの報告があった。
6. 文部科学省調査「大学等における社会人の学び直しに関する実態把握に関するアンケート調査」について
委員長から、資料7に基づき、文部科学省から協力依頼のあった「大学等における社会人の学び直しに関する実態把握に関するアンケート調査」について報告があった。

7. 第3回ナノ理工学情報交流会「ウェアラブルエレクトロニクス・デバイスの現状と将来」(12/7)の開催結果について

委員長から、第3回ナノ理工学情報交流会「ウェアラブルエレクトロニクス・デバイスの現状と将来」(12/7)の開催結果について報告があった。

8. 第4回ナノ理工学情報交流会「水素社会の実現とナノテクノロジーの役割」(2/12)の共催について

伊藤委員から、資料8に基づき、第4回ナノ理工学情報交流会「水素社会の実現とナノテクノロジーの役割」(2/12)の共催について報告があった。

9. 2016 国際ナノテクノロジー総合展 (nanotech2016, 1.27-29)について

委員長から、2016 国際ナノテクノロジー総合展 (nanotech2016, 1.27-29)に係る、シリーズセミナー及びブースセミナーへの参加協力依頼があった。

10. その他

1) 教員の雇用契約期間の変更について

委員長から、前回、当運営委員会で承認された、計算物質科学人材育成コンソーシアムに係る特任准教授(常勤)福島鉄也氏、並びに特任助教(常勤) NGUYEN TIEN QUANG 氏の雇用期間終期(平成28年3月31日)について、その後、平成32年3月31日までに変更となった旨報告があり、了承された。

2) 平成28年度運営委員会委員について

委員長から、平成28年度運営委員会委員について、今年度末で任期満了を迎える各委員に対して継続の有無を確認中であること、また、交代希望の場合は後任者を1月中旬に指名いただいた上で、2月の運営委員会に附議する予定である旨説明があった。併せて、委員には兼任教員への就任についても依頼する旨補足説明があった。

3) 厚生労働省の教育訓練給付制度について

委員長から、文部科学省より、厚生労働省が実施する教育訓練給付制度(専門実践教育訓練)講座指定申請の有無に関する問い合わせがあった旨、報告があった。

【審議事項】

1. 教員人事について

委員長から、資料9に基づき、招へい教員の受入れについて説明があり、審議の結果、承認された。

2. 平成28年度社会人教育プログラムの受講生募集活動について

伊藤委員から、資料10に基づき、平成28年度社会人教育プログラムの受講生募集活動に係る広報先リスト等に関して説明があり、審議の結果、承認された。また、広報先に追加があれば連絡願いたい旨補足説明があった。

3. TIA-nano との連携について

伊藤委員から、TIA-nano(つくばイノベーションアリーナ ナノテクノロジー拠点)との連携について説明があり、審議の結果、大阪大学における受講を基本とし、今後、受講生数等を勘案の上、つくば地区での受講を認めるか否か、引き続き検討していくこととした。

4. 博士後期課程社会人ナノ理工学特別コースについて

委員長から、博士後期課程社会人ナノ理工学特別コースの検討状況について説明があった後、伊藤委員から、資料 11 に基づき、理学研究科、工学研究科、基礎工学研究科との検討状況を踏まえ、内容の一部改定を行った旨説明があり、審議の結果、承認された。

5. 第 3 期中期目標期間中の部局における基本理念及び平成 28 年度計画等の作成について

委員長から、本部から通知のあった第 3 期中期目標期間中の部局における基本理念及び平成 28 年度計画等の作成について、例年どおり、センター長、副センター長等を中心に内容を検討のうえ本部の提出期限までに提出し、内容について次回の当運営委員会において報告したい旨説明があり、審議の結果、承認された。

6. センター及び人材育成プログラムの将来構想について

委員長及び伊藤委員から、資料 12 に基づき、センター及び人材育成プログラムの将来構想について説明があり、審議の結果、承認された。

7. 平成 28 年度委員会開催予定日について

委員長から、資料 13 に基づき、平成 28 年度における運営委員会の開催予定日について説明があり、審議の結果、承認された。

なお、IC ホール使用の可否は、2 月頃に判明するため、開催場所については現時点で未定である旨補足説明があった。

※次回開催日程について

今回は、平成 28 年 2 月 9 日（火）15:30 から吹田地区は IC ホール 4 階会議室で、豊中地区は文理融合型研究棟 3 階 304 会議室にて開催予定